

# 多機能付きタスク管理アプリの開発

千葉県立柏の葉高等学校 堀 慧弥 南 岳社 上城 優輝 和佐田 翔

## 開発の動機

日々の生活にはやらなければならないタスクが多くあるが、消化していく中で期限を忘れてしまうなどの事態が発生していた。そこでいくつかの問題点を設定し、それらを解決できるタスク管理アプリを探すことにした。

問題として以下の2点を想定した。

- ①期限とタスクの存在を忘れる
  - ②どのくらいの時間が掛かるか分からないから取り掛かりづらい
- 既存のタスク管理アプリでは問題を解決できなかったため、私たちは新しく「やること管理スト君」を開発することにした。

## アプリの概要

- ①現在時刻
- ②タスクの名称
- ③期限の設定
- ④優先度の設定
- ⑤タスクの一覧
- ⑥タスクの管理
- ⑦SNS への共有
- ⑧名前を入力
- ⑨コメントの入力

図1ではタスクの設定  
図2ではタスクに関する  
情報の共有ができる。

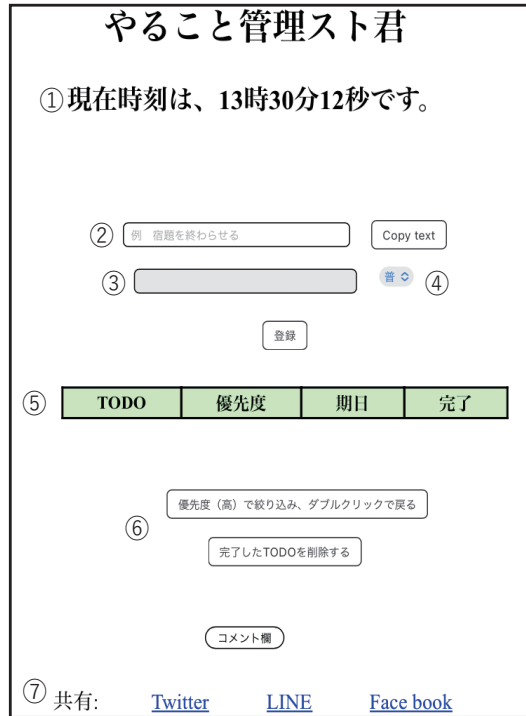


図1: 基本画面

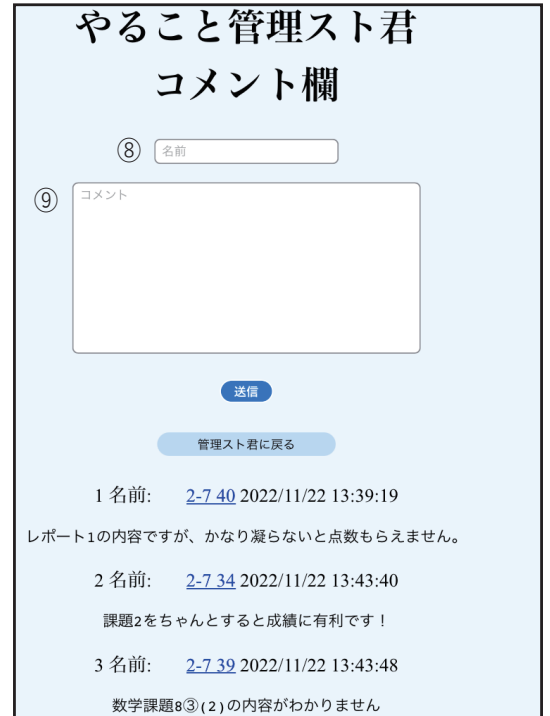


図2: コメント欄

## 今回の課題と改善点

### 明らかになった私たちの課題

- ・技術不足、計画性がない。(計画を立てて開発することができず、また今回も実装できなかった機能が出てきました。)
- ・既存のアプリへの研究が足りなかった。(タスク管理アプリについて軽く調べただけで開発に着手してしまった。)

### 改善点

- ・開発を始める段階で細かくスケジュールを定める。足りない技術に関しては、開発のときに使用する言語を決め、あらかじめ事前学習をする。
- ・開発を始める前に既存のものに関して今まで以上によく調べ、自分たちはどのように差別化できるかを探っていく。

### 未実装の機能についてと今後の展望

- ・通知機能
- ・達成率
- ・リストの共有

以上の3点が今回実装できなかった機能となる。自分たちでなぜ実装できなかったのかを考え直し、問題点と改善案をだし、次の活動に向けて出来ることを考えていくことで今回の失敗を成功の糧にしていこうと思う。また、実装できた機能についてもまだまだ少し不完全な点があるためさらに学習を重ね、理解を深めていく。